

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
企画財政部危機管理担当	栢本 昌展	63-7271 (危機管理室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	2	安全で安心な地域づくり
	施 策	1	防災

1. 施策の基本方針

Plan

- ・名張市地域防災計画に基づき、危機管理体制を充実します。
- ・耐震性や耐火性の強化など防災基盤の整備と市民の防災意識の高揚など災害に強いまちづくりを進めます。
- ・防災関連情報網の整備、情報提供や地域における自主防災体制の充実・強化に取り組みます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・最新の被害想定に対応するため、名張市地域防災計画の見直しを定期的に行います。
- ・平成25年度名張市総合防災訓練の実施に向け、内容に関する検討を行います。
- ・地域で行う防災訓練の支援や出前トーク等の充実により、防災・減災における自助、共助の重要性について啓発を行います。
- ・災害発生時、被災者の抛り所となる避難所の開設・運営について検討を行います。

目標達成に向けた課題

Plan

- ・名張市地域防災計画の見直しに当たっては、新たな被害想定が必要ですが、県による被害想定算出が遅れています。
- ・総合防災訓練の実効性を確保するため、目的、内容を明確化する必要があります。
- ・東日本大震災発生後、市民の防災意識は高揚しましたが、その後、時間の経過とともに低下してきており、また、多くの市民は、「防災は行政頼み」という意識を持っています。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
地震等の災害への備えをしている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	38.0	41.0	
	成果	35.7	35.4	36.9	38.3	37.4		32%
自主防災隊などリーダー研修の受講者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	-	3,525	5,640	
	成果	705	1,215	3,442	5,733	6,627		100%
防災訓練を実施した地区数【延べ値】 (地区)	目標	-	-	-	-	530	865	
	成果	105	291	352	456	585		63%
災害時における生活必需物資の供給応援協定締結数【延べ値】 (団体)	目標	-	-	-	-	10	11	
	成果	9	9	9	10	11		100%

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- ・最新の被害想定に必要な各種資料を三重県に提供し、早期の被害想定算出に協力しました。
- ・実効性ある総合防災訓練とするため、東日本大震災及び阪神・淡路大震災等の経験を踏まえ、目的、内容について検討を行い、概要を決定しました。
- ・南海トラフを震源とする巨大地震のように広範囲で甚大な被害が発生した場合、他地域からの支援が得られず、また行政による公助が市民の皆様が届くまでには相当の時間を要するおそれのあることを説明し、自助、共助の重要性について啓発を行いました。
- ・名張市洪水・土砂災害ハザードマップを作成、全戸配付し、地域に存在する危険性について啓発を行いました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・各地域で行われる防災訓練、防災講座等では、内容等について事前に地域役員と協議を行い、多くの住民にご参加いただけるよう工夫するとともに、その実施に当たっては、ボランティア組織である「みえ防災コーディネーター連絡会名張支部」との連携により、効果的な意識啓発を図りました。
- ・各地域から選出いただいた名張市生活安全推進協議会防災部会を通して、市と地域の連絡調整を図るとともに、地域間の情報交換を行いました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 16 事業)

Do

Check

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の 施策への 貢献	地域づ くり組 織等と の連 携・協 働	事務事 業シ ート での 今後 の方 向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度
1128	国民保護事業費	危機管理室	0	483	C	該当しない	継続(改善)	C	C
1130	防災対策費	危機管理室	4,549	7,457	A	実践している	継続(改善)	A	A
1201	防災意識普及啓発事業 (緊急雇用創出事業)	危機管理室	0	2,547	B	該当しない	H25完了予定	B	C
1222	生活安全協議会費	危機管理室	60	65	A	実践している	継続(改善)	A	B
1261	震災対策農業水利施設整備事業	農林資源室	0	0	B	実践している	H25完了予定	-	C
2001	災害一時扶助費	生活支援室	0	60	B	該当しない	継続(現行)	-	-
2059	災害救助費	生活支援室	68	0	B	該当しない	継続(現行)	-	-
4062	現年補助災害復旧事業	維持管理室	18,525	44,117	-	該当しない	H25完了予定	-	-
4063	土木施設災害応急復旧事業	維持管理室	7,585	7,259	-	該当しない	継続(現行)	-	-
4071	県衛星系防災行政無線更新事業	危機管理室	13,840	3,621	B	該当しない	H24完了	B	B
4103	防災行政無線設備整備事業	危機管理室	0	43,050	B	該当しない	H24完了	B	B
4110	過年補助災害復旧事業	維持管理室	0	35,800	-	該当しない	H25完了予定	-	-
5028	水路河川維持費	維持管理室	10,885	16,592	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
5029	調整池維持費	維持管理室	5,001	4,435	C	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	C	C
5038	防災センター費	危機管理室	3,275	3,297	B	該当しない	継続(改善)	B	B
6093	防災通信費	危機管理室	5,916	5,718	B	該当しない	継続(現行)	B	B
合計(単位：千円)			69,704	174,501					
小計(うち、一般会計分)			69,704	174,501					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練については、従来に見せる訓練から真に必要なとされる訓練への方向転換を図ることができました。 ・名張市洪水・土砂災害ハザードマップを全戸配布し、各地域において説明会を開催することで、地形的な危険性についてご理解いただくとともに、防災マップの作成を通し、身近に潜む危険性、災害時に活用できる資源等についてご確認いただくことができました。 ・名張市土砂災害情報相互通報システムを稼働し、市民へ迅速かつ正確な土砂災害情報を提供する手段を確保しました。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練を通じて、防災・減災対策の課題を明らかにし、その解決に向けて施策を展開します。 ・災害時における「自助」「共助」の重要性について啓発を行います。 ・地域における防災活動の中核となる自主防災組織の充実、活性化を促進します。 ・みえ防災コーディネーター連絡会名張支部との連携・協力により、効果的な防災啓発を行います。 ・男女共同参画、災害時要援護者等多様な視点に配慮した避難所運営マニュアルの作成を促進します。
--

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)